

あいち農産物生産流通レポート

平成29年3月号

	ページ
◎ 情報サロン ・ いいともあいち交流会を開催しました	(食育推進課) 1
◎ 東日本情報 ・ 大村知事があいちの青果物と花きを首都圏でPR	(東京事務所) 2
◎ 西日本情報 ・ 飼料用米の取組状況について	(園芸農産課) 4
◎ フラワーページ ・ フラワーバレンタインプロモーションについて ・ 「高知県産グロリオサ」首都圏でのPR活動について	(園芸農産課) 6 (高知県農業振興部産地・流通支援課) 10
◎ 青果 ・ 愛知産青果物の動向(名古屋・東京市場)	13
・ 名古屋・東京市場における青果物の3月の見通し	14
◎ 花き ・ 切り花・鉢花の3月の見通し(県内市場)	26
◎ 輸出入 ・ 全国における主要農林水産物の輸出入実績(2016年12月)	30
◎ 関連指数	31

※ 今月、「地域トピックス」はありません。

内容についての問合せ先

愛知県農林水産部食育推進課

(052)-954-6719

愛知県東京事務所行政課農産物流通対策グループ

(03)-5492-5400

いいともあいち交流会を開催しました

食育推進課

愛知県産農林水産物及びその加工品を広く紹介し、県民の方々に県産品を進んで消費・利用していただくため、2月19日（日）、20日（月）に「いいともあいち交流会」を開催しました。この交流会は二日間の日程で、19日はイオンモール大高で消費者へ向けての展示・即売会、20日はJ Pタワー名古屋でバイヤーを招いての商談会を行いました。

1 展示・即売会（2月19日）

イオンモール大高で開催した展示・即売会には27の企業・団体が出展しました。今回の出展では、出展者と消費者の「交流」を主眼に、来場者に対し試食を積極的に促したり、出展者がステージでの自社商品PRを行ったりするほか、出展者の新商品を対象にした、来場者による「いいともあいち交流会新商品人気コンテスト」も行われました。なお、同コンテストの1位には美浜町役場の「ツメタガイオリーブ漬」が選ばれました。



新商品人気コンテスト（試食）の様子

2 商談会（2月20日）

J Pタワー名古屋で開催した商談会には、26の企業・団体がこだわりの商品を持って参加しました。今回の商談会は、東京、大阪、広島、京都など県外からも積極的にバイヤーを集め（19社、26名）、熱心な商談が行われました。その結果、2月末現在で40件の継続交渉が行われています。



商談会の様子

3 いいともあいち運動のシンボルマークの愛称が決定！

いいともあいち交流会の会場（19日・イオンモール大高）では、いいともあいち運動シンボルマークの愛称決定表彰式を行い、大村知事から「あいまる」を応募した複数の中から選ばれた、松本久子さん（知立市）へ賞状と副賞を贈呈しました。

今後は、のぼりやポスター等の啓発材料に使用して、県内外における県産農林水産物のPRイベント等に広く活用します。



大村知事があいちの青果物と花きを首都圏でPR

東京事務所行政課農産物流通対策グループ

愛知県農産物需要拡大推進協議会（構成：愛知県、愛知県経済農業協同組合連合会）が主催する「あいちの農産物トップセールス in 東京」が2月12日（日）にライフ大崎ニューシティ店前（東京都品川区）で開催されましたので、その概要をお知らせします。

○趣旨

本イベントは、本県産青果物及び花きの約3割を出荷している首都圏において、農産物の知事トップセールスを行い、消費者や流通関係者と本県産地との相互理解を深め、需要拡大を図る目的で行われました。量販店での開催は今回で6回目となりました。

○概要

トップセールスでは大村秀章（おおむらひであき）愛知県知事をはじめJAあいち経済連の吉田濱一（よしだはまいち）会長、JAひまわり、JA愛知みなみ、JA豊橋の各組合長から本県産農産物のPRが行われました。

知事からは、あいち戦国姫隊の二人とのPRトークの中で、主に東三河で生産されているブロッコリーや西三河の碧南地区で生産されているにんじんなどが紹介されました。またJA各組合長からは、各産地のいちご（ひまわり）、キャベツ（愛知みなみ）、ミニトマト（豊橋）などが紹介され、来場された皆様に本県の農産物を強くアピールしました。

イベントの最後には、本県産の「バラ、スプレーマム、スプレーカーネーション」をセットにした花束を、知事及び経済連会長から来場した200名へプレゼントされました。



大村知事とあいち戦国姫隊の二人（左：吉乃、右：まつ）による本県産農産物のPR



あいちの花束をプレゼントする大村知事
（写真中央）

○ 本県産農産物の特設売場では

ライフ大崎ニューシティ店では、キャベツ、ブロッコリー、トマト、大葉、ふき、セルリー、いちごなど10品目以上の野菜とバラ、アルストロメリア、デルフィニウムの花束が販売され、本県の特徴が感じられる売場となっていました。

愛知県産の農産物をPRするイベントは、今回のトップセールスのほか、2月18日（土）、19日（日）には大崎ニューシティをはじめ、首都圏のライフ113店舗で愛知フェアが開催されるなど、春に向けて量販店や食品スーパーなどで行われていきます。この機会に多くの皆様に愛知の農産物を知っていただき、「あいちファン」の獲得につながることを期待されます。



あいち産農産物の特設売場
(ライフ大崎ニューシティ店)

飼料用米の取組状況について

園芸農産課

日本人の1人当たりの主食用米の消費量は、昭和30年代の118kg/年をピークとして減少し続けており、平成26年度の消費量はピーク時の半分以下となっています。国のデータによると、今後も主食用米の需要量は毎年約8万トンずつ減少する傾向にあることから、米の需給の安定のためには、主食用米から需要のある作物への転換が不可欠です。

ここではそれらのうち、家畜のエサとして生産する飼料用米の取組について紹介します。

1 飼料用米生産には、多収品種が有利

飼料用米は、家畜飼料として生産する米のことで、家畜飼料のほとんどを輸入に依存しているわが国にとって国産飼料として注目されていますが、主食用米よりも販売単価が低いため、国からの交付金が農家の経営を支えています。

飼料用米の交付金は、10a当たりの収量に応じて最大10万5千円が支払われるため、多収品種で取り組むのが有利です。特に多収品種の中でも、国が指定する**21品種**、または各都道府県が独自に国から承認を得た**特認品種**については、10a当たり1万2千円の追加交付金を得ることできる仕組みとなっており、インセンティブが設けられています。

2 愛知県では、多収品種の導入はこれから

26年産の主食用米については、在庫数量の高まりから価格が過去最低となりました。これを解消するために、国は飼料用米への作付転換を推進し、右表のとおり26年産から27年産にかけて作付面積が大きく増加しました。これに伴い、全国的に多収品種の取組が促進され、28年産では43%を占めています。

本県においても飼料用米の作付面積は増加しましたが、多収品種の割合は9%しかありません。これは、本県の栽培環境に適した多収品種のないことが原因の一つです。

そこで、米の需給と農家の経営向上を図るため、本県の栽培環境に適した多収品種の選定と種子供給体制の整備を行いました。

飼料用米作付面積の推移

年産	全国	愛知県 (ha)	
		多収品種	
H26年産	33,726	1,038	54
H27年産	79,766	1,752	127
H28年産 (多収品種の割合)	91,169 (43%)	1,782	159 (9%)

※多収品種には、特認品種を含む。

3 おすすめは、愛知県育成品種「愛知125号」

農業団体等とともに検討を重ね、本県に適した飼料用米の品種として、愛知県農業総合試験場が開発した「愛知125号」を選定しました。

27年に本県の特認品種として国から承認を受け、28年に本県の奨励品種に採用し、種子の供給体制を整備しました。

「愛知125号」は、29年産から種子を購入することができますので、国の交付金と併せて活用し、需要に応じた米生産に取り組みましょう。



愛知125号の草姿



上：愛知125号、

下：あいちのかおり（主食用）

フラワーバレンタインプロモーションについて

園芸農産課

全国の花き業界関係者で組織する一般社団法人花の国日本協議会では、平成 22 年度（2011 年）から 2 月 14 日のバレンタインデーに、男性から女性へ花を贈る習慣の定着を目指し、統一キャンペーンとして「フラワーバレンタイン」*を実施しており、愛知県内においては、平成 23 年度からプロモーションを実施しています。

本年度も、県と花き関係者が連携して、「LOVE フラワーバレンタイン」をキャッチフレーズとし、東京都内と愛知県内でプロモーションを行いました。

※フラワーバレンタイン

バレンタインデーは、日本では「女性から男性へチョコレートで愛を伝える日」として定着していますが、世界の多くの国では、男女がお互いに愛や感謝を伝えあう日として、メッセージカードとあわせて、花を贈ることが最もポピュラーです。

そこで、日本の男性もちょっと勇気を出して花を携えて女性に愛を伝えることができるよう、全国の花の業界が取り組んでいるキャンペーンが「フラワーバレンタイン」です。

1 東京都内でのプロモーションについて

(1) 実施主体

一般社団法人花の国日本協議会、六本木ヒルズ（森ビル（株））

フラワーバレンタインあいち実行委員会*、愛知県花きイノベーション地域協議会

【構成員】

愛知豊明花き流通協同組合、愛知名港花き卸売事業協同組合、名古屋生花小売商業協同組合、愛知県花き温室園芸組合連合会、愛知県経済農業協同組合・県下 J A、一般社団法人愛知県花き市場組合、愛知県（事務局）

(2) 実施期日、場所及び内容

期日、場所	内容
2月9日(木)～ 14日(火) 東京ガーデンテ ラス紀尾井町 (2階植栽壁面)	<p>○あいちの花によるフラワーバレンタインの装飾展示</p> 
2月12日(日) 六本木ヒルズ (ウエスト ウォーク2階吹 き抜け)	<p>○あなただけのスイートブーケ with あいちの花</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性DUO・コキリカ家'の演奏と花男子によるフラワーアレンジ及び花贈りパフォーマンス(1回目:12時から12時30分、2回目:15時30分から16時)。 ・2回目には知事が花男子と、花束を作成し、観客にプレゼント。 
	<p>○オリジナルブーケの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来場者359組が、本県産のバラやカーネーションを使ったブーケづくりを体験 
	<p>○来場者プレゼント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あいちの鉢花」(ミニバラ)50鉢、「あいちの花」(スプレーバラ)200束をプレゼント 

※花男子プロジェクト

愛知県東三河のフローリストや生産者、卸、流通に関わる有志が集まり、結成されたパフォーマンス集団で、「男性から大切な女性へ、花を贈る文化を育てていきたい」という想いで活動している。

2 愛知県内でのプロモーションについて

(1) 実施主体

フラワーバレンタインあいち実行委員会

(2) 実施期日、場所及び内容

期日、場所	内容
2月4日(土) 大須商店街大須 ふれあい広場	<p>○地元アイドルグループ「OS☆U」ライブ&トークショー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニライブ及びフラワーバレンタインのPR ・知事が「OS☆U」メンバーとトークセッションを行い、本県産花きの花束を贈呈 
	<p>○「フラッピー758」*による花束製作コーナー</p> <p>本県産のバラ、カーネーションなどを使ったブーケづくりを50組のカップルが体験</p> 
	<p>○フラワーフォトスポット</p> <p>ブーケ、花冠などを使った記念撮影スポットを設置</p> 
2月13日(月) 金山総合駅連絡 通路橋イベント 広場	<p>○フラワーバレンタイン特別催事「フラワーマルシェ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内6店舗の花屋がフラワーバレンタインギフトを紹介・販売 ・ブーケ制作のデモンストレーション ・フラワーバレンタインフォトスポットの設置 

※フラッピー758

名古屋生花小売商業協同組合青年部メンバーで結成されたフラワーパフォーマンスグループ

3 愛知県内における主な関連イベント

1月23日(月)から14日(火)にわたり、県内各所でフラワーバレンタインPRイベントを展開しました。

期日、場所	内 容
1月23日(月)、30日(月)、2月6日(月)、13日(月) 飲食店「猿カフェ」 (ルーセントタワー店)	○飲食店「猿カフェ」とのタイアップ <ul style="list-style-type: none"> ・公式リーフレットの設置やショートムービー等でPR ・カップル11組が講師の指導のもと、男性が花束を作り女性にプレゼント 
2月4日(土)～14日(火) フラワーパーク江南	○フラワーバレンタインキャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・フラワーバレンタインディスプレイ ・男性30名がブーケ制作体験 
2月11日(土)～14日(火) 名古屋テレビ塔 恋人の聖地	○フラワーバレンタイン フォトスポット <ul style="list-style-type: none"> ・2月14日に来場し、記念撮影したカップル先着100組に愛知県産のバラをプレゼント 

4 おわりに

愛知県では、花の消費拡大のため、生活に花を取り入れていただく「花いっぱい県民運動」を関係機関・団体と一体となって展開しています。

特に若年層ほど花の購入金額が低いため、今後も花き関係者と連携して「フラワーバレンタイン」などの新しい花贈り文化をPRし、その定着に向けて力を入れていきます。

「高知県産グロリオサ」首都圏でのPR活動について

高知県農業振興部産地・流通支援課

1 高知県における花き生産の概要

平成26年切り花作付面積は465ha（鉢物、花壇用苗物は非公表）あり、その産出額は71億円。ユリ類（オリエンタル系ユリ、テッポウユリ、LA系ユリ等）やグロリオサを中心とする球根類、トルコギキョウ、オキシペタルム（ブルースター）、シュッコニアスター等の草花類と洋ランを主体とする鉢物類が主要品目であり、温暖で多日照な条件を活かした冬季出荷が主体となっています。また、中山間地域では、立地条件を生かした夏秋季の生産も行われています。

2 高知県産グロリオサについて

高知県では、県産花きの販路開拓、需要拡大として首都圏のイベント等で県産花きのPRを行っています。ここ数年は東京オリンピック、パラリンピックを意識してグロリオサを特に推進しています。

グロリオサは高知県では昭和55年に栽培を開始し、全国一の生産量と品質を誇っています。その中でも、JA高知市が県内生産量の9割以上を占め、赤色品種の「ミサトレッド」、「サザンウィンド」、黄色品種の「ルテア」等を栽培しています。JA高知市三里園芸部が出品した「ミサトレッド」は、オランダで開催された品評会で世界一の評価を受けました。



ミサトレッド



サザンウィンド



ルテア

(写真提供：JA高知市三里園芸部)

3 首都圏におけるPR活動

(1) ビクトリーブーケ デザインコンテスト2016（8月6日～7日）

東京都花き振興協議会が実施するイベントに出展し、グロリオサの展示及び写真撮影などのPRを行いました。（次ページ写真左）

ブースに立ち寄られた方には、花冠やブーケを渡し、豪華なアレンジメントをバックに記念撮影するなど、グロリオサに触れて親しんでもらうことで

大変喜ばれました。

また、コンテストでは、102点の作品の中から県産グロリオサを使用したビクトリーブーケ（写真右）が銀賞に輝くなど、PR効果も大きかったです。



(2) スーパーよさこいで入賞者に「グロリオサの花束」を贈呈（8月27～28日）

代々木公園に高知県ブースを出展し、グロリオサを使ったアレンジメントを展示し、その豪華さや品質の高さをPRしました。また、表彰式では、「高知県が全国一の生産量を誇る特産花きで、花言葉は栄光です。」という紹介とともに、上位7チームにグロリオサの花束を贈りました。



(3) 国際フラワーEXPO（IFEX）への出展（10月12～14日）

花業界日本最大の商談会である「国際フラワーEXPO」へ高知県ブースを初出展。グロリオサをはじめ、オキシペタルム、利休草、シンビジウム等を展示・PRしました。グロリオサをふんだんに使用した大迫力のアレンジメントは来場者の目を惹き、多くの方に立ち寄っていただきました。



こうして露出を高めてきた高知県産グロリオサをはじめ、東京オリンピック、パラリンピックで、また、一般家庭でも国産花きを使用していただけよう、各県等、連携してPRしていきたいと思えます。

愛 知 産 青 果 物 の 動 向

「青果物の見通し」及び「花きの見通し」ページにおいて使用する『変動の幅を表す用語』につきましては、下記の基準で記載しております。

わずか : ± 2%台以内
 や や : ± 3～5%台
 かなり : ± 6～15%台
 大 幅 : ± 16%以上

○ 名古屋中央卸売市場（品目：ふき）

	入 荷 量 (t)		卸 売 価 格 (円/kg)		前年の主な産地 (上位3産地)
		うち愛知産		愛知産	
28年実績	509	461 (91%)	297	293	愛知 (91%) 岐阜 (6%) 徳島 (3%)
29年見通し	490	—	300	—	
概要と見通し			卸売市場から産地への要望・提言等		
<p>県内の知多、稲沢、海部から入荷する。各産地ともに生産者の高齢化により年々生産量が減少している。 生育は特に大きな問題もなく順調となっている。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をやや上回る見込み。</p>			<p>年々減少傾向にあるが、年間を通じた消費はよくない。春の商材としては、重要なものなので、しっかりした出荷を望む。 食べ方や調理法の提案などPRをお願いしたい。</p>		

○ 東京都中央卸売市場（品目：ふき）

	入 荷 量 (t)		卸 売 価 格 (円/kg)		前年の主な他産地
		うち愛知産		愛知産	
28年実績	1,140	857 (75%)	331	333	群馬 (19%) 千葉 (1%) 岩手 (1%)
29年見通し	1,200	—	324	—	
概要と見通し			卸売市場から産地への要望・提言等		
<p>本県産の入荷が7割以上を占める。本県産は1～5月、10～12月に入荷し、3、4月と11月にピークを迎える。ここ数年入荷量は毎年減少しているが、今年の入荷量は前年を上回って推移しており、気温上昇とともに今後も入荷量の増加を見込む。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をわずかに下回る見込み。</p>			<p>本県産のふきは、春商材として業務だけでなく量販店からの引き合いも強い。 本県産は古くからの産地であり、柔らかくて味もおいしいことから市場評価が高い。 作付面積の維持拡大、4月下旬以降の傷み対策など品質の維持、消費拡大のための宣伝活動の実施をお願いしたい。</p>		

名古屋・東京市場における青果物の3月の見通し

名古屋中央卸売市場

2月16日 現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
野菜	24年	33,245	247	254	253	239	愛知 26%
	25年	36,244	179	195	187	166	北海道 22%
	26年	36,635	205	199	203	212	鹿児島 7%
	27年	34,806	229	219	247	223	茨城 6%
	28年	33,341	244	252	241	237	熊本 5%
計	5ヵ年平均	34,854	221	—	—	—	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	33,300	237	—	—	—	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>愛知、北海道中心に入荷する。秋の天候不順の影響は一部の品目には残るものの、果菜類や葉物は総じて順調、ばれいしょなど北海道の貯蔵物は例年よりも残量が少ない。春作産地の出来はおおむね順調にきている。入荷量は前年並で、価格は前年をわずかに下回る見込み。</p>					
だいこん	24年	1,673	140	130	128	165	千葉 41%
	25年	1,692	75	88	76	68	静岡 28%
	26年	1,619	78	80	80	77	鹿児島 11%
	27年	1,756	86	88	84	93	神奈川 7%
	28年	1,593	101	91	100	114	徳島 5%
計	5ヵ年平均	1,666	96	95	93	103	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	1,600	100	90	100	110	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>静岡、千葉、鹿児島を中心に入荷する。愛知、徳島は終盤でほとんどなくなる。千葉は前進傾向。下旬に入荷減が見込まれ、値が上がるか。入荷量、価格ともに前年並の見込み。</p>					
にんじん	24年	1,922	164	164	170	163	愛知 51%
	25年	2,002	144	135	143	159	徳島 45%
	26年	1,971	148	147	141	132	鹿児島 2%
	27年	1,907	119	90	122	142	
	28年	1,822	122	103	124	138	
計	5ヵ年平均	1,925	140	128	140	147	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	1,900	140	130	150	140	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>愛知、徳島、鹿児島から入荷する。愛知は碧南が中心で、20日までの入荷を見込む。鹿児島は終盤に向かうが残量は例年よりも多め。徳島は生育良好でスタートする。入荷量は前年をやや上回り、価格も前年をかなり上回る見込み。</p>					

注) 「ねぎ」は「こねぎ」を含む。
「なす」は「長なす」と「べいなす」を含む。

東京都中央卸売市場

2月27日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
野菜	24年	130,185	267	270	271	263	千葉 16%
	25年	134,607	206	222	205	193	茨城 13%
	26年	131,404	234	238	233	230	北海道 12%
	27年	129,212	256	250	260	257	愛知 10%
	28年	123,552	277	275	273	281	神奈川 8%
	計	5ヵ年平均	129,792	247	—	—	—
29年見通し	126,000	260	—	—	—		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>関東産地からの入荷が中心で、果菜類は西南暖地、土物類は北海道からの入荷となる。葉茎菜類は生育前進傾向。果菜類は気温上昇と日照量の増加で生育はおおむね良好。</p> <p>入荷量は前年をわずかに上回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p>							
だいこん	24年	11,311	145	140	135	155	神奈川 55%
	25年	12,945	73	92	74	57	千葉 38%
	26年	13,866	68	76	65	63	鹿児島 4%
	27年	13,301	80	87	73	77	静岡 1%
	28年	11,524	94	80	87	113	
	計	5ヵ年平均	12,589	90	94	85	90
29年見通し	11,700	82	80	82	84		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>神奈川、千葉からの入荷がほとんどを占める。神奈川は出荷終盤を迎え、生育はおおむね良好で太りもよく前年並出荷を見込む。千葉も生育はおおむね良好で病害虫の発生少なく前年並出荷を見込む。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p>							
にんじん	24年	7,187	150	149	155	147	千葉 52%
	25年	6,785	154	150	153	159	徳島 32%
	26年	7,326	149	151	145	152	茨城 5%
	27年	7,397	111	95	112	123	埼玉 5%
	28年	7,774	116	105	122	121	鹿児島 2%
	計	5ヵ年平均	7,294	135	129	137	140
29年見通し	7,500	162	160	160	165		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>千葉、徳島を中心に茨城、埼玉から入荷する。千葉、埼玉は出荷終盤を迎え肥大よく生育は良好だが台風の影響で出荷は少ない見込み。徳島は9月降雨の影響で播種が遅れたが生育はおおむね良好で前進傾向。</p> <p>入荷量は多かった前年をやや下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p>							

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ほうきさい	24年	2,071	124	115	146	121	長崎 25%
	25年	2,502	64	75	56	59	茨城 21%
	26年	2,196	76	71	81	68	兵庫 20%
	27年	2,369	89	76	107	89	三重 10%
	28年	1,894	116	105	126	120	熊本 10%
	5ヵ年平均	2,207	92	87	101	89	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
29年見通し	2,000	100	100	100	100		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>茨城の秋冬ものの残、兵庫の冷蔵もの、長崎の春ものを中心に入荷する。茨城、兵庫の残量は少なく、後続の長崎も遅れ気味で出来も良くない。茨城の春ものは中旬以降増えてくる。入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p>					
キャベツ	24年	4,731	104	96	108	112	愛知 95%
	25年	4,380	82	96	89	71	三重 2%
	26年	4,328	85	105	78	102	熊本 2%
	27年	4,815	71	69	75	73	兵庫 1%
	28年	4,576	76	79	73	80	神奈川 1%
	5ヵ年平均	4,566	84	89	85	88	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
29年見通し	4,500	110	110	110	110		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>愛知中心の入荷となる。春系は順調で中旬にかけてまとまった量が出そう。下旬になると減ってくる。冬系は秋の定植遅れの影響が出ており、品種によっては生育が良くない。入荷量は前年並も、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p>					
ほうれんそう	24年	367	435	435	415	482	愛知 64%
	25年	454	270	380	211	261	茨城 21%
	26年	427	309	307	349	413	岐阜 5%
	27年	339	488	443	547	502	静岡 3%
	28年	301	545	622	460	569	長野 2%
	5ヵ年平均	378	394	424	382	431	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
29年見通し	400	410	450	400	375		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>愛知を中心に茨城などから入荷する。現況、10月には種したものが出ているが、順調な生育である。例年3月に切れ目が出る展開があったが、今作は切れ目なく出てくる見込み。入荷量は前年を大幅に上回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p>					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ほうきさい	24年	9,415	125	116	130	131	茨城 61%
	25年	8,659	64	68	57	65	兵庫 22%
	26年	8,960	69	67	68	75	群馬 8%
	27年	8,213	75	59	85	83	長崎 5%
	28年	6,638	110	80	126	128	埼玉 2%
ほうきさい	5ヵ年平均	8,377	88	79	92	95	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
ほうきさい	29年見通し	6,500	97	95	95	100	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>茨城、兵庫を中心に群馬、埼玉から入荷する。茨城は2月下旬に出荷終了する生産者が多く出荷減の見込みで春作は生育良好。兵庫は冷蔵ものが中旬頃まで出回る見込み。</p> <p>入荷量は少なかった前年をわずかに下回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					
		<p>ほうきさいの数量と単価の推移グラフ。数量は4月から10月まで増加傾向にあり、11月以降は減少傾向にある。単価は4月から10月まで増加傾向にあり、11月以降は減少傾向にある。</p>					
キャベツ	24年	18,469	115	121	114	112	愛知 59%
	25年	17,008	89	99	90	81	神奈川 20%
	26年	16,813	97	103	89	101	千葉 16%
	27年	19,246	76	67	77	84	茨城 3%
	28年	16,826	90	87	87	96	群馬 1%
キャベツ	5ヵ年平均	17,672	93	95	91	95	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
キャベツ	29年見通し	17,500	110	110	110	110	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>愛知、神奈川、千葉からの入荷がほとんどを占める。愛知は小玉傾向だが気温上昇と降雨で生育は回復する見込み、神奈川は生育前進傾向で品種が早春系から本春系に移行する。千葉は生育良好。</p> <p>入荷量は少なかった前年をやや上回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p>					
		<p>キャベツの数量と単価の推移グラフ。数量は4月から10月まで増加傾向にあり、11月以降は減少傾向にある。単価は4月から10月まで増加傾向にあり、11月以降は減少傾向にある。</p>					
ほうれんそう	24年	1,615	390	377	359	428	茨城 35%
	25年	1,638	306	342	263	311	群馬 26%
	26年	1,607	393	418	413	349	千葉 15%
	27年	1,525	462	385	529	493	埼玉 14%
	28年	1,231	551	564	501	584	栃木 5%
ほうれんそう	5ヵ年平均	1,523	413	410	407	424	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
ほうれんそう	29年見通し	1,300	423	410	410	450	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>茨城、群馬など関東産地からの入荷が中心となる。各産地ともべと病が散見されるが大きな影響はない模様。茨城は作付面積増で生育はおおむね良好。群馬は低温の影響で生育は緩慢だが作柄は良好。</p> <p>入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p>					
		<p>ほうれんそうの数量と単価の推移グラフ。数量は4月から10月まで増加傾向にあり、11月以降は減少傾向にある。単価は4月から10月まで増加傾向にあり、11月以降は減少傾向にある。</p>					

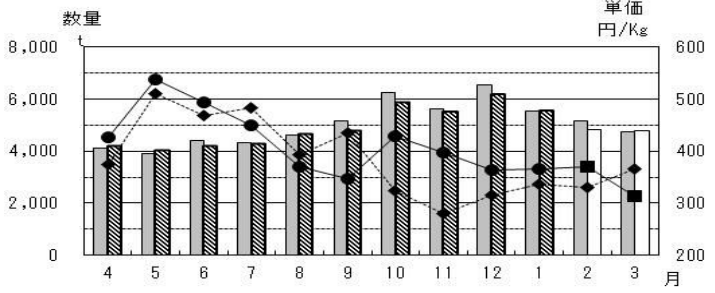
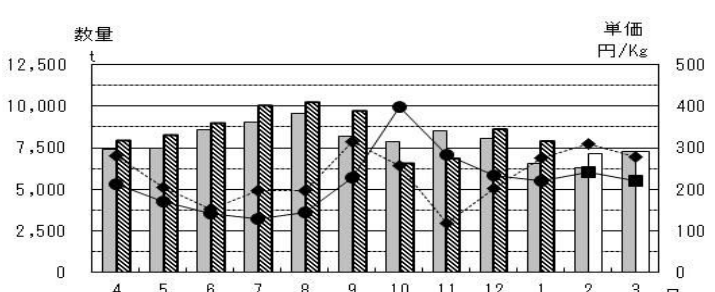
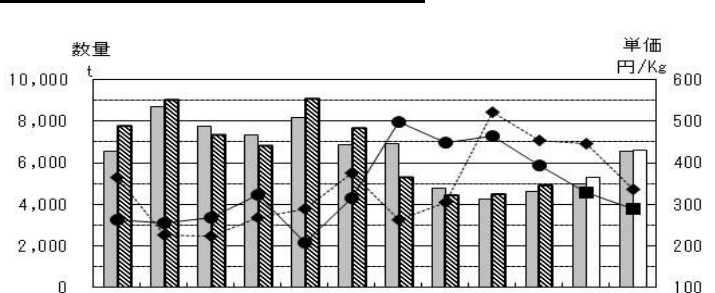
名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ねぎ	24年	891	397	415	411	388	大分 22%
	25年	909	280	327	277	261	愛知 19%
	26年	833	360	380	385	347	静岡 15%
	27年	868	327	337	340	330	鳥取 13%
	28年	812	388	398	399	392	鹿児島 5%
ぎ	5ヵ年平均	863	349	371	361	342	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	800	395	390	400	390	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>白ねぎは鳥取、大分、静岡中心に入荷、長ねぎは愛知から入荷する。鳥取は1月下旬、2月と大雪の影響があり、現況中京への入荷がない。大分は生育が遅れており、1割の減少。愛知は1月の積雪の影響で品質が良くない。2～3割の減少の見込み。入荷量、価格ともに前年並の見込み。</p>					
し	24年	1,461	323	370	314	297	茨城 42%
	25年	1,977	160	191	159	136	兵庫 33%
	26年	1,744	188	202	192	186	長崎 8%
	27年	1,784	244	237	257	237	熊本 5%
	28年	1,617	293	353	264	277	愛知 4%
ス	5ヵ年平均	1,717	236	264	232	221	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	1,700	233	250	200	250	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>兵庫、茨城を中心に熊本、静岡などから入荷する。愛知は玉レタスは終わって、リーフ系の入荷となる。茨城は前進しており、中旬から入荷してくる。熊本は中旬で終了。入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p>					
き	24年	1,234	419	446	532	351	愛知 55%
	25年	1,558	216	271	214	213	高知 15%
	26年	1,420	283	307	305	266	宮崎 14%
	27年	1,285	376	441	412	310	鹿児島 8%
	28年	1,445	309	329	320	298	群馬 6%
う	5ヵ年平均	1,388	315	353	348	284	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	1,370	310	320	310	290	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>愛知と高知、宮崎など西南暖地中心に群馬の春作が入荷する。各産地ともに順調で今後も安定した入荷を見込む。群馬の春作も順調。一時的に荷が増えて値崩れの恐れもある。入荷量は前年をやや下回り、価格は前年並の見込み。</p>					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ねぎ	24年	4,988	373	418	403	318	千葉 44%
	25年	4,884	257	295	253	225	埼玉 24%
	26年	4,737	348	393	340	312	茨城 11%
	27年	4,697	302	307	307	291	群馬 6%
	28年	4,722	365	355	382	359	栃木 4%
	5カ年平均	4,806	329	354	337	301	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	4,800	313	320	320	300	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		千葉、埼玉など関東産地からの入荷が中心となる。千葉、茨城は秋冬作が切り上がり春作が下旬から本格出荷の見込み。埼玉は肥大良好で前年並出荷が期待できる。群馬は少雨の影響で出荷減の見込み。 入荷量は前年並で、価格は前年をかなり下回る見込み。					
し た ス	24年	7,340	291	328	269	275	茨城 51%
	25年	9,065	146	185	143	114	兵庫 9%
	26年	8,413	175	188	181	158	静岡 7%
	27年	7,799	233	236	243	220	香川 6%
	28年	7,312	279	344	243	258	長崎 6%
	5カ年平均	7,986	220	251	212	200	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	7,300	220	210	230	220	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		茨城を中心に兵庫、静岡、香川などからの入荷となる。茨城は生育良好で前進出荷傾向。兵庫は生育はおおむね良好。香川は低温の影響で生育停滞気味だが今後の天候次第。静岡は出荷終盤を迎える。 入荷量は前年並で、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。					
き ゆ う り	24年	5,491	426	454	535	426	群馬 23%
	25年	6,535	235	276	225	213	宮崎 19%
	26年	5,822	317	349	331	280	千葉 15%
	27年	5,715	402	478	423	327	埼玉 15%
	28年	6,593	336	349	352	316	茨城 12%
	5カ年平均	6,031	339	377	367	309	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	6,600	290	300	290	280	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		群馬、宮崎、千葉、埼玉などからの入荷が中心となる。群馬、千葉は低温の影響で生育停滞気味だが気温上昇とともに回復する見込み。宮崎は長期作が生育良好で順調出荷が期待できる。 入荷量は多かった前年並で、価格は前年をかなり下回る見込み。					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
な た ま	24年	607	377	371	388	378	熊本 55%
	25年	709	296	333	290	280	愛知 39%
	26年	691	332	384	331	332	高知 5%
	27年	624	401	418	410	387	福岡 1%
	28年	703	391	398	396	384	
5ヵ年平均	667	358	380	361	351	前年及び本年の 入荷量・価格の動き	
29年見通し	700	385	390	385	380		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		愛知の千両と熊本の長なすが入荷する。両産地ともに生育良好で、今後は日照量の増加とともに増え、安定した入荷が見込まれる。 入荷量、価格ともに前年並の見込み。					
ト マ ト	24年	1,053	501	503	503	504	熊本 53%
	25年	1,094	392	447	386	362	愛知 22%
	26年	1,227	359	385	359	337	三重 15%
	27年	1,100	484	501	506	451	岐阜 8%
	28年	1,056	494	469	503	504	高知 1%
5ヵ年平均	1,106	443	459	449	428	前年及び本年の 入荷量・価格の動き	
29年見通し	1,100	430	450	450	400		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		熊本を中心に愛知、三重、岐阜から入荷する。天候もよく日照量も増えており順調な生育となっている。中旬以降増加してくる。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。					
ミ ニ ト マ ト	24年	294	825	942	850	731	熊本 54%
	25年	373	707	759	695	656	愛知 35%
	26年	392	655	683	645	658	和歌山 9%
	27年	388	882	887	923	833	宮崎 2%
	28年	378	989	1,036	1,023	925	
5ヵ年平均	365	810	857	826	762	前年及び本年の 入荷量・価格の動き	
29年見通し	380	800	800	800	800		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		熊本、愛知を中心に和歌山などからも入荷する。日照量の増加とともに増えてくる。大玉より早く増量してくる。需要期でもあり、相場もそこそこ。 入荷量は前年並で、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
な	24年	2,486	444	418	465	451	高知 61%
	25年	2,971	352	392	342	332	福岡 17%
	26年	2,988	380	423	378	351	熊本 7%
	27年	2,759	452	461	470	428	佐賀 4%
	28年	2,932	461	451	487	451	栃木 3%
す	5ヵ年平均	2,827	416	429	426	400	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	2,950	480	480	480	480	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>高知、福岡など西南暖地からの入荷が中心となる。各産地とも生育はおおむね良好で気温上昇と日照量の増加から順調出荷が期待できる。福岡、佐賀は作付け面積減。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は前年をやや上回る見込み。</p>					
マ	24年	5,445	544	544	549	541	熊本 26%
	25年	6,437	413	471	411	376	栃木 26%
	26年	6,613	381	414	377	358	愛知 12%
	27年	5,883	514	538	533	479	埼玉 6%
	28年	5,806	520	485	535	537	千葉 5%
ト	5ヵ年平均	6,037	470	487	476	453	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	6,000	400	400	400	400	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>熊本、栃木、愛知などからの入荷が中心となる。熊本は長期作は小玉傾向だが春作は生育良好で順調出荷が期待できる。栃木、愛知は生育良好で大玉傾向。</p> <p>入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p>					
ミ	24年	1,181	859	1,011	896	733	熊本 36%
	25年	1,509	656	732	649	600	愛知 23%
	26年	1,643	602	650	617	550	宮崎 14%
	27年	1,446	863	879	923	793	千葉 8%
	28年	1,470	984	1,065	998	920	静岡 7%
ト	5ヵ年平均	1,450	785	856	807	714	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	1,550	697	720	720	650	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>熊本、愛知、宮崎、千葉からの入荷が中心となる。熊本、愛知は生育はおおむね良好で順調出荷が期待できる。各産地とも気温上昇と日照量の増加から前年以上の出荷を見込む。</p> <p>入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p>					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ピーマン	24年	385	810	832	845	707	宮崎 46%
	25年	530	505	643	581	398	鹿児島 44%
	26年	520	530	662	625	584	高知 9%
	27年	458	676	685	669	654	茨城 1%
	28年	544	622	686	632	560	
マ	5カ年平均	487	617	694	660	571	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	500	600	650	600	550	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>鹿児島、宮崎、高知から入荷する。産地は天候も良く、山なく安定した入荷となる。3月は特売需要で引き合いが強くなる。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p>					
ばれいしょ	24年	2,716	164	155	168	170	鹿児島 52%
	25年	2,975	100	114	97	91	北海道 48%
	26年	3,219	130	136	137	113	
	27年	2,893	179	155	202	188	
	28年	2,686	238	221	242	255	
い	5カ年平均	2,898	160	155	167	160	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	2,700	210	200	220	220	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>鹿児島、北海道から入荷する。北海道の貯蔵物は終盤へ向かう。鹿児島は離島ものが出ているが、気温が低く玉数が少ない出来。本土物はこれからだが、やはり低温で良くないでき。 入荷量は前年並みで、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p>					
たまねぎ	24年	5,163	101	106	104	105	北海道 84%
	25年	6,849	85	95	94	87	静岡 8%
	26年	6,808	118	145	142	120	愛知 6%
	27年	6,696	99	110	104	93	宮崎 1%
	28年	6,691	84	86	88	85	
ね	5カ年平均	6,441	97	109	107	98	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	6,400	90	90	90	90	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>北海道を中心に静岡、愛知などから入荷する。北海道は貯蔵ものでL大サイズが中心。静岡、愛知は新もので静岡は前進しており、下旬は減少してくる。愛知は作から良好で後半増える。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p>					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ピーマン	24年	1,311	799	861	904	690	茨城 36% 宮崎 31% 高知 17% 鹿児島 15%
	25年	1,766	500	629	549	374	
	26年	1,840	517	621	564	408	
	27年	1,556	681	687	686	671	
	28年	1,885	621	669	647	566	
マ	5カ年平均	1,672	612	683	656	530	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	29年見通し	1,900	550	550	550	550	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>西南暖地からの入荷に加え、茨城からの入荷が増える。茨城は低温の影響で着花数が少なかったが気温上昇と日照量の増加から生育は回復する見込み。宮崎、高知は生育はおおむね良好で順調出荷の見込み。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					
ばれいしょ	24年	9,152	138	132	140	143	北海道 68% 鹿児島 29% 長崎 2%
	25年	8,914	92	94	95	89	
	26年	8,885	121	120	123	121	
	27年	7,727	159	151	162	162	
	28年	6,692	216	200	217	233	
い	5カ年平均	8,274	141	136	143	145	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	29年見通し	6,500	230	230	230	230	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>北海道、鹿児島からの入荷がほとんどを占める。北海道は計画出荷でL中心だが前年より2割程度少なくなる見込み。鹿児島は植え付けが2週間程度遅れたが大玉傾向。</p> <p>入荷量は少なかった前年をわずかに下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p>					
たまねぎ	24年	11,300	108	108	108	108	北海道 75% 静岡 9% 長崎 7% 佐賀 5% 中国 2%
	25年	11,559	98	101	96	96	
	26年	10,751	147	144	147	149	
	27年	11,546	115	125	112	110	
	28年	12,722	95	96	99	92	
ね	5カ年平均	11,576	112	114	112	110	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	29年見通し	12,000	110	110	110	110	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>北海道を中心に静岡、長崎、佐賀からの入荷となる。北海道は計画出荷でL大中心。前年より出荷減の見込み。静岡は前進出荷傾向で切り上がり及早まる見込み。</p> <p>入荷量は多かった前年をやや下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p>					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
果実計	24年	8,472	398	400	389	391	青森 24%
	25年	8,998	344	352	339	335	フィリピン 17%
	26年	9,208	361	356	351	358	愛媛 11%
	27年	8,566	389	385	393	386	愛知 9%
	28年	7,322	454	460	449	455	熊本 9%
	5ヵ年平均	8,513	386	388	381	382	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	7,300	430	—	—	—	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は青森をはじめフィリピン、愛媛、愛知など。中心となるかんきつ類については、不作だった前年と比べれば安定した入荷が見込まれるも、平年と比べれば少ない見込み。 入荷量は前年並み、価格は前年をやや下回る見込み。</p>					
りんご	24年	1,323	395	401	397	386	青森 99%
	25年	1,956	251	249	254	249	長野 0%
	26年	1,794	306	310	308	279	岩手 0%
	27年	1,941	309	307	310	317	
	28年	1,752	342	342	349	349	
	5ヵ年平均	1,753	315	316	318	311	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	1,700	330	—	—	—	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地はほとんどが青森となる。小玉傾向で下級品が多い。3月は貯蔵ものが中心の入荷となるが食味は良い。 入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p>					
いちじ	24年	1,190	1,105	1,246	1,169	964	愛知 58%
	25年	1,317	949	1,050	917	885	熊本 24%
	26年	1,438	887	922	902	899	鹿児島 7%
	27年	1,155	1,098	1,206	1,208	936	佐賀 3%
	28年	1,080	1,200	1,416	1,178	1,044	三重 3%
	5ヵ年平均	1,236	1,036	—	—	—	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	1,150	1,050	—	—	—	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は、愛知、熊本が中心となる。1月に出荷が遅れたものの2月以降順調に出荷され、3月は3番果中心の出荷となる。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
果実計	24年	33,312	418	416	422	415	青森 22%
	25年	33,492	374	385	382	355	愛媛 17%
	26年	35,429	389	388	385	395	熊本 9%
	27年	33,242	436	418	442	449	フィリピン 9%
	28年	30,808	502	498	492	515	栃木 7%
	5ヵ年平均	33,257	422	—	—	—	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	33,000	450	—	—	—	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
りんご、中晩柑、いちご中心に入荷する。西瓜やハウスびわなど春商品の入荷も始まるほか、中晩柑類は露地ものの出回りが中心となり入荷のピークとを迎える。「不知火」や「清見」は小玉傾向が見られるが不作であった前年を上回る入荷となる見込み。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。							
りんご	24年	5,048	376	370	381	379	青森 99%
	25年	6,825	236	236	239	232	長野 1%
	26年	6,017	294	295	294	293	
	27年	7,203	297	288	297	302	
	28年	6,903	329	320	331	334	
	5ヵ年平均	6,399	303	298	305	304	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	6,800	310	310	310	310	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
青森から「ふじ」「ジョナゴールド」「王林」などの貯蔵もの中心に入荷する。「ふじ」「ジョナゴールド」は産地在庫が潤沢であり、食味も問題ない。「王林」は開花期の天候不順の影響で産地在庫が少ない。 入荷量は前年並となり、価格は前年をやや下回る見込み。							
いちご	24年	4,943	1,109	1,228	1,165	1,001	栃木 40%
	25年	5,529	969	1,108	955	871	福岡 17%
	26年	6,008	968	1,027	993	898	茨城 11%
	27年	5,157	1,176	1,280	1,232	1,055	静岡 9%
	28年	5,344	1,238	1,346	1,259	1,147	佐賀 9%
	5ヵ年平均	5,396	1,087	1,192	1,115	991	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	5,400	1,100	1,150	1,100	1,000	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
栃木中心に福岡、佐賀等から入荷する。各産地とも1番果の出荷が振るわなかったことから2番果の出荷ピークが長く続き、価格は下げ基調で推移してきた。上旬から3番花への切り替えが進み、ピークを迎える中旬には潤沢な入荷が期待される。 入荷量は前年並となり、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。							

5

5

5

切花・鉢花の3月の見通し

切花（愛知名港花き地方卸売市場 2月28日現在）

単位：千本、円/本

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
輪 ぎ	実績	24年	1,944	45	
		25年	2,089	54	
		26年	2,127	56	
		27年	2,036	59	
		28年	1,986	61	
	5ヶ年平均		2,036	55	
	29年見通し		2,000	58	
概要	<p>愛知、三重、沖縄等から入荷。白系は15日頃ピークで昨年並みかやや少なめ。秀品率高く、下位等級に不足感あり。色物は沖縄中心で昨年よりやや増。全般に順調な生育状況。</p>				
小 ぎ	実績	24年	2,440	33	
		25年	2,774	21	
		26年	2,640	24	
		27年	2,438	33	
		28年	2,365	36	
	5ヶ年平均		2,531	29	
	29年見通し		2,300	35	
概要	<p>沖縄中心に入荷。生育はおおむね順調でやや前進傾向。昨年少なかった白の比率も上がり、バランスよくほぼ昨年並みの出荷となる。</p>				
カー ネ ー シ ョ ン	実績	24年	1,467	46	
		25年	1,632	34	
		26年	1,433	44	
		27年	1,290	51	
		28年	1,130	59	
	5ヶ年平均		1,390	46	
	29年見通し		1,200	55	
概要	<p>愛知、和歌山、長野等から入荷。今年は例年並みの厳しい寒さがあり、年内に抑制がかった物が1月後半から出ているので、3月に入ると少し落ち着く。スプレーが少なめで、彼岸需要と重なり、安定単価で動くと思われる。</p>				
か す み 草	実績	24年	205	91	
		25年	231	73	
		26年	219	97	
		27年	272	78	
		28年	191	102	
	5ヶ年平均		224	87	
	29年見通し		200	100	
概要	<p>高知、和歌山、熊本から入荷。昨年出荷のように少ないが、月を通して順調に入荷。需要は一般、業務と強い引き合いで上位から下位まで動きは良い。</p>				

単位：千本、円／本

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き	
	実績等					
ゆり	実績	24年	325	215		
		25年	386	154		
		26年	353	182		
		27年	325	200		
		28年	295	214		
	り	5ヶ年平均		337		191
		29年見通し		320		200
概要	OHは高知、宮崎、埼玉など各地から入荷。鉄砲は九州、高知、LAは埼玉中心に各方面から入荷。OHは2月の出荷遅れから3月は多めの入荷。鉄砲は高知がやや減少、九州方面は前進と彼岸期に不安、LAは順調で豊富に流通される。価格は全体的には強めの予想。					
洋らん	実績	24年	438	97		
		25年	533	64		
		26年	529	77		
		27年	537	77		
		28年	579	73		
	ん	5ヶ年平均		523		77
		29年見通し		550		75
概要	徳島、愛知、高知を中心に入荷。1、2月と苦しい市況が続いたが、入荷量も一定の落ち着き、卒業式、人事異動、若干のブライダル需要などで保合気味の展開となろう。					
ばら	実績	24年	882	97		
		25年	937	88		
		26年	916	98		
		27年	986	86		
		28年	938	89		
	ら	5ヶ年平均		932		92
		29年見通し		940		90
概要	愛知、岐阜、和歌山、三重を中心に入荷。今年は日照にも恵まれ、入荷は国内産、輸入ともに徐々に増加してくる見込み。イベントも増え、引き合いは強くなる。					
枝も	実績	24年	1,944	45		
		25年	1,861	44		
		26年	1,704	50		
		27年	1,736	51		
		28年	1,631	51		
	の	5ヶ年平均		1,775		48
		29年見通し		1,700		50
概要	静岡、長野を中心に促成物や露地物が入荷。卒業シーズンや入学式等イベントも多く、品薄傾向の花物の引き合いが強くなりそうだ。					

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
カラ	実績	24年	6,311	424	
		25年	11,932	349	
		26年	7,406	347	
		27年	4,811	406	
		28年	1,382	464	
	5ヶ年平均		6,368	377	
	29年見通し		1,400	457	
概要	<p>入荷量は昨年より減少か。生産量自体はやや減少傾向にある。3月下旬より4号以下の小鉢を中心とした出荷が徐々に増え始める。相場も昨年並みに推移する見込み。 昨年3月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位長野(50.9%)、2位埼玉(49.1%)となっている。</p>				
ファレス	実績	24年	38,337	3,231	
		25年	32,374	3,245	
		26年	36,372	3,516	
		27年	30,961	4,064	
		28年	33,658	3,922	
	5ヶ年平均		34,340	3,580	
	29年見通し		34,000	3,912	
概要	<p>入荷量は昨年並みか。上旬は卒業・卒園などの需要で、小鉢系が動きやすく、また開店祝いなどの需要もあるのでしっかり出荷をお願いしたい。また、下旬は異動・昇進祝い・入学式などの御祝事が多く、単価は安定する見込み。1年で一番売れるタイミングなので今まで以上の出荷を期待する。昨年3月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知(55.2%)、2位宮崎(7.7%)、3位静岡(7.1%)となっている。</p>				
バラ及びミニバラ	実績	24年	86,634	226	
		25年	71,652	256	
		26年	76,351	251	
		27年	68,327	248	
		28年	71,715	217	
	5ヶ年平均		74,936	239	
	29年見通し		72,000	217	
概要	<p>入荷量は昨年並みか。3月上旬までは、引き合いが強い見込みであるが、この時こそより花色、株の良品の入荷をお願いしたい。昨年3月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位岐阜(46.0%)、2位愛知(43.8%)、3位愛媛(6.9%)となっている。</p>				

単位：鉢、円／鉢

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
サイネリア	実績	24年	97,785	246	
		25年	86,502	234	
		26年	85,066	223	
		27年	82,681	246	
		28年	82,645	223	
	5ヶ年平均		86,936	235	
	29年見通し		82,000	220	
概要	<p>入荷量は昨年並みか。4号の作付けは例年同様だが、5号以上の作付けは減少気味の見込み。卒業式シーズンの需要が多くなる中盤以降は品薄になる恐れ有り。地元中心に4号が主力になり、5号以上は県外が主力となる。近年はケイカ（サイネリアとの交配種）が多くなっているのも5号以上の出荷が減っている要因でもある。昨年3月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位愛知（31.3%）、2位奈良（18.3%）、3位埼玉（15.3%）となっている。</p>				
マーガレット	実績	24年	78,151	144	
		25年	84,652	156	
		26年	86,332	160	
		27年	85,687	174	
		28年	96,804	178	
	5ヶ年平均		86,325	163	
	29年見通し		96,000	177	
概要	<p>入荷量は昨年より減少か。3月も出荷の中心は3.5号ポットから4号鉢となるが、2月相場の影響もあり入荷量の減少が予想される。5号鉢以上は出荷量の少ない時期で、相場的には1割程度の安価になる見込み。昨年3月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位埼玉（26.3%）、2位静岡（22.2%）、3位岐阜（17.4%）となっている。</p>				
デンドロビウム	実績	24年	35,856	752	
		25年	32,692	723	
		26年	34,082	715	
		27年	32,282	759	
		28年	28,231	718	
	5ヶ年平均		32,629	734	
	29年見通し		28,000	714	
概要	<p>入荷量は昨年並みか。上旬は卒業・卒園などのお祝いなどで動くのでしっかり出荷をお願いしたい。また、気温が上がってくるので出荷時、3号～6号くらいまではなるべく花固めを意識していただくと良い。昨年3月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位愛知（61.0%）、2位岡山（15.0%）、3位高知（10.4%）となっている。</p>				

全国における主要農林水産物の輸出入実績(2016)

1 輸出実績

品名	12月						12月までの累計					
	数量	前年比	金額	前年比	単価	前年比	数量	前年比	金額	前年比	単価	前年比
	トン	%	千円	%	円/kg	%	トン	%	千円	%	円/kg	%
果実(生鮮・乾燥)	7,623	80.6	3,892,124	95.4	511	118.4	40,729	96	20,624,627	107	506	109
うんしゅうみかん	243	93.5	93,771	100.4	385	107.4	1,870	73	539,447	89	289	108
りんご	6,828	78.5	3,078,662	89.0	451	113.4	32,458	94	13,298,891	99	410	108
なし	72	104.4	72,931	185.4	1,017	177.6	1,472	107	806,650	112	548	91
野菜(生鮮・冷蔵・乾燥)	781,477	77.1	5,932,145	110
緑茶	490	94.9	1,264,631	110.5	2,579	116.4	4,108	100	11,550,637	114	2,812	98

2 輸入実績

野菜(生鮮・冷蔵)	79,480	133.2	9,585,473	111.3	121	83.6	727,834	102	90,072,505	100	124	98
トマト	981	161.3	391,631	171.7	399	106.5	7,383	105	2,879,169	104	390	99
たまねぎ	22,240	114.0	1,307,614	98.2	59	86.1	279,021	92	15,230,880	91	55	99
にんにく	1,583	93.6	558,091	128.6	353	137.4	20,597	100	5,886,906	125	286	124
ねぎ	5,420	113.9	870,460	113.5	161	99.6	55,519	98	8,031,621	109	145	111
結球キャベツ	2,217	179.7	152,836	313.3	69	174.4	23,740	75	1,029,166	77	43	103
ブロッコリー	2,192	641.4	519,453	685.1	237	106.8	26,010	146	5,825,556	123	224	84
にんじん・かぶ	7,815	153.6	450,094	200.8	58	130.8	92,431	130	4,469,287	110	48	84
ごぼう	4,858	97.9	311,634	89.2	64	91.2	49,046	111	2,918,178	112	59	100
えんどう	76	84.6	47,040	112.3	618	132.7	910	117	489,565	141	538	121
アスパラガス	930	139.9	853,470	121.9	918	87.1	10,802	121	7,708,664	113	714	93
まつたけ	12	165.5	44,705	156.5	3,742	94.6	981	109	4,701,629	94	4,794	86
しいたけ	293	67.6	96,769	62.7	330	92.7	2,015	84	684,805	75	340	88
かぼちゃ	16,270	125.3	1,819,378	122.8	112	98.0	116,592	109	10,010,911	89	86	82
果実(生鮮・乾燥)	129,741	110.4	23,171,166	100.9	179	91.5	1,721,223	103	317,018,393	96	184	93
バナナ(生鮮)	72,829	104.1	5,989,905	90.7	82	87.1	956,759	100	100,335,546	98	105	99
パイナップル(生鮮)	12,083	106.2	1,073,151	110.0	89	103.6	143,147	95	13,772,691	104	96	110
レモン(生鮮・乾燥)	4,550	114.3	1,268,724	116.7	279	102.0	49,294	102	10,343,444	89	210	87
オレンジ(生鮮・乾燥)	4,071	324.4	678,884	335.6	167	103.5	101,543	121	14,055,241	111	138	92
グレープフルーツ(生鮮・乾燥)	11,063	104.3	1,748,202	100.6	158	96.5	83,431	83	11,448,011	89	137	108
メロン(生鮮)	1,742	134.7	212,446	111.8	122	83.0	28,594	120	3,111,504	112	109	93
ぶどう(生鮮・乾燥)	4,692	115.4	1,564,911	102.1	334	88.5	65,749	122	20,481,357	112	312	92
キウイフルーツ(生鮮)	2,983	849.4	971,538	777.1	326	91.5	93,192	118	31,179,398	115	335	97
いちご(生鮮)	55	102.5	58,551	99.3	1,059	96.9	2,992	97	2,929,120	83	979	85
切花(生鮮・乾燥)	5,111	107.9	4,615,401	102.5	903	95.0	42,582	103	37,683,125	96	885	93
鳥獣肉類	162,008	103.9	85,611,588	104.1	528	100.2	2,039,661	106	977,967,254	95	479	90
牛肉(くず肉含む)	45,169	121.9	28,577,719	113.6	633	93.2	504,384	102	288,765,622	85	573	84
豚肉(くず肉含む)	73,649	108.7	38,690,048	107.4	525	98.9	861,182	109	452,829,648	107	526	98
鶏肉	33,031	79.4	8,333,547	71.6	252	90.1	551,181	104	121,304,166	77	220	74
水産物(生鮮・冷蔵・冷凍)	165,647	96.5	114,713,946	100.8	693	104.4	1,663,257	97	1,101,044,479	94	662	97
まぐろ類	18,127	85.6	18,560,190	83.8	1,024	97.8	211,030	102	185,014,811	95	877	93
さば・さんま・あじ・いわし	30,145	98.9	6,361,888	111.1	211	112.3	102,576	93	20,795,797	91	203	97

資料 農林水産省大臣官房統計部「農林水産物輸出入情報」

※速報値によるデータのため、累計値に誤差がある場合があります。

※表中に使用した符号は、次のとおりです。

- 「 0 」・・・単位に満たないもの
- 「 ... 」・・・事実不詳
- 「 - 」・・・事実のないもの

関 連 指 数

9月号から消費者物価指数については平成27年基準に改定しました。

項目 年月		消費者物価指数 <small>(全国 平成27年=100 愛知県 平成27年=100)</small>				
		総合	生鮮野菜	生鮮果物	肉類	魚介類
全 国	25年 平均	96.6	89.3	88.8	88.5	87.9
	26年 平均	99.2	92.0	92.5	95.3	96.4
	27年 平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	28年 10月	100.4	125.9	105.3	101.6	103.4
	11月	100.4	124.4	105.6	101.8	103.6
12月	100.1	109.9	109.6	101.8	103.6	
愛 知 県	25年 平均	96.5	88.7	88.8	86.4	89.4
	26年 平均	99.1	93.2	93.4	93.6	97.4
	27年 平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	28年 10月	100.1	127.1	100.5	102.5	100.1
	11月	100.0	125.7	103.7	101.6	100.1
12月	99.8	108.8	103.7	101.7	100.0	

項目 年月		農業物価指数(平成22年=100)				
		農産物総合	米	野菜	果実	畜産物
25年 平均	平均	102.8	112.8	98.7	94.7	107.7
	26年 平均	102.2	98.8	97.8	93.3	118.4
	27年 平均	107.6	88.6	110.4	105.4	126.8
	28年 10月	125.9	102.5	154.2	100.3	134.1
	11月	125.9	101.8	152.5	114.5	136.7
12月	123.8	102.4	135.6	133.1	137.6	

資料 農林水産省大臣官房統計部「農業物価指数」

資料 全 国…総務省統計局「消費者物価指数月報」
愛知県…愛知県県民生活部「名古屋市消費者物価指数」

名古屋市小売価格(円)													
品 目 年月	うるち米 (単一品種、 「コシヒカリ」以外)	キャベツ	はくさい	ねぎ	レタス	ばれいしょ	だいこん	にんじん	たまねぎ	きゅうり	トマト	生しいたけ	りんご(ふじ)
	5kg	1kg										100g	1kg
25年 平均	2,149	156	202	631	499	304	162	367	225	564	652	165	494
26年 平均	1,970	170	190	661	481	321	162	376	276	581	649	161	545
27年 平均	1,855	202	227	691	561	374	175	373	270	623	684	180	563
28年 10月	1,934	229	228	919	1,179	364	234	711	235	777	840	198	…
11月	1,931	300	306	843	780	327	252	724	218	812	949	191	567
12月	1,949	203	209	838	626	387	194	383	209	733	889	187	553
品 目 年月	みかん	グレープフルーツ	オレンジ	いちご	バナナ	キウイフルーツ	緑茶(せん茶)	カーネーション	きく	バラ	牛肉(ロース)	豚肉(バラ※)	まぐろ
	1kg		100g	1kg		100g	1本		100g				
25年 平均	557	300	364	209	216	772	540	157	177	319	810	223	407
26年 平均	584	336	437	174	240	824	533	166	175	336	861	243	428
27年 平均	643	383	477	183	264	886	526	177	177	353	925	228	461
28年 10月	608	349	426	…	262	833	497	189	203	360	997	232	468
11月	617	436	408	…	266	846	511	184	196	367	943	228	452
12月	603	454	396	217	250	880	513	178	189	380	975	225	440

※豚肉は26年12月までロースの価格を示す。

資料 総務省統計局「小売物価統計調査報告」



EAT MORE AICHI PRODUCTS



いいともあいち運動って知ってる??

- 県内の消費者と生産者が今まで以上にいい友関係になる
- Eat more Aichi products (イート モア アイチ プロダクツ)

＝もっと愛知県産品を食べよう（利用しよう）

愛知県の農林水産業の振興や農山漁村の活性化を通じて県民全体の暮らしの向上を図るため、県民の方々に「愛知県農林水産業の応援団」になってもらい、消費者と生産者が一緒になって愛知県の農林水産業を支えていこうという「運動」です。

県民の方々に愛知県産農林水産物をもっと利用していただきたいという、「愛知県版地産地消の取組」でもあります。

あいち農産物生産流通レポート No.525
平成29年3月発行
農林水産部食育推進課
〒460-8501
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
電話 (052) 954-6719